



テーマ

Theme

インターネットと人権

学校・園名

School name

米原市立双葉中学校

講師等

Lecturer etc.

公益財団法人滋賀県人権センター

実施日

Date

2017年12月11日

教科等

Subject etc.

総合

授業

Class



米原市立双葉中学校において公益財団法人滋賀県人権センターとの連携授業が、「インターネットと人権」をテーマとして全校生徒(340名)を対象に実施されました。

インターネット上で使われている言葉をたくさん取り入れながら、SNS利用事例に基づいて、人権の大切さを学ぶ学習が進められ、生徒がより身近なこととして参加しました。

気をつける事例として「気楽に軽い気分で投稿したことや皆を喜ばせようとして投稿したことが、内容によっては、守秘義務に違反した罪、誤りを広めた罪に問われることになることもある。」「誹謗中傷するような内容を匿名で投稿しても、暴くことが得意な人がいて、名前や家を探し出され、最後は自分にはね返ってくる。」また、「LINEなどの文字情報のやりとりでは、言葉の意味の捉え違い、変換ミス、記号の漏れなどからトラブルに発展することもある。」などが紹介されました。

さらに、LINEのグループでの具体的ないじめの事例を示しながら、巻き込まれないようにするため、予め、保護者にもLINE利用の目的を知ってもらうことや、トラブルが起きたら打ち明けにくい悩みでも人に相談することが大事だと話されました。

生徒たちは、自分や自分の周りの友達の人権に関わることとして、相手のことを思いやり、よく考え確認をして利用することが大切であることを学びました。最後に、講師から、「今は、学校生活の勉強や部活など目の前のことを大切に、現実の世界を充実させ、人間が人間として当然に持っている権利である『みんなが喜んで生活できること』が必要だ。」と伝えられました。

感想

Impression

生徒より Impression from Children

- 人権について考えるきっかけになりました。
- SNSを利用しています。これから、トラブルや危ないことが起こるかもしれないので気をつけようと思いました。
- まだ、インターネットを利用していませんが、個人情報が増えると怖いと思いました。これからスマホを持つことがあったら、十分気をつけたいと思いました。
- 最近スマホ利用時の危険な事柄に関する話を学校や地域で聞く機会が多く、それほど問題が起こっているということなのだ実感します。投稿するときは、一つ一つ確認しながら使いたいです。

学校より Impression from school

子どもたちの身近に存在するインターネットは、便利なツールであるとともに、その危険性に子どもたちは紙一重の状況で接している現状があります。被害者になることはもちろん、加害者になることも避けたいです。このような内容の話は、何度でも子どもたちに聞かせる機会を持ちたいと考えています。

今回も丁寧に教えていただいたことに感謝しています。自らの、そして他人の人権を守ることに繋がることを期待しています。

講師より Impression from lecturer

今後、大人になるにつれ、本講座が役立ってくれたらと思っています。都会だから田舎だからという区別はないと感じてくれたと思います。